

MOUSA²

ムーサ

令和9年度 高等学校用教科書 音楽Ⅱ

27教芸 (令和9教 内容解説資料)

取り組みやすさに 配慮した教材

日々生徒と接している先生方の
実践的なアイデアを具現化

生徒が達成感を得られる
丁寧な学習プロセスの提示

→P.3



多角的なアプローチ

オペラ《魔笛》を、3つの観点から多角的にアプローチ
『千と千尋の神隠し』や『レ・ミゼラブル』など、表現と鑑賞の一体化を図った教材も新規掲載

→P.5

→P.6・7

二次元コードコンテンツの充実

発声や楽器の範奏動画、表現教材のピアノ伴奏音源など、
充実した二次元コードコンテンツで学習をサポート

→P.10

音楽の学びをより深める

さまざまなジャンルから、
より深い学びにつながる曲を厳選
鑑賞教材《こどもの遊び》では、MOUSA1の
学びを生かした新たな学習を展開

→P.8・9

「考えてみよう！」

主体的な学習を促すコーナーを新設

→P.4

MOUSA は、

ムーサ

「卒業後も手元に残しておきたい教科書」であることを

刊行以来のコンセプトにしています。

令和9年度から使用される新しいMOUSA2では、

MOUSA1の学習を引き継ぎながら、

音楽をより深く学べるように編さんしました。



目次

MOUSAシリーズの特徴…………… 3	新曲ピックアップ…………… 8	デジタル・コンテンツの活用…………… 12
MOUSA1の学習を引き継いで…………… 4	令和9年度版MOUSA2掲載曲…………… 9	指導書について…………… 14
新しいMOUSA2では…………… 6	二次元コードコンテンツの充実…………… 10	検討の観点別に見た特色…………… 15

特徴 1

授業スタイルに合わせて選曲できる!

●さまざまなジャンルから教材性の高い曲を厳選

「ジャンル別 MAP」を示すことで、生徒が幅広く音楽と関わることができるよう、また、多様な状況に対応できるよう配慮しています。

ジャンル別 MAP 歌唱・器楽編

歌曲 Alleluia ▶ P.11 浜辺の歌 ▶ P.23 初恋 ▶ P.24 からのちの花 ▶ P.28 Funiculi-Funicula ▶ P.34 Nel cor più non mi sento ▶ P.36 Vaga luna, che inargenti ▶ P.38 Mi chiamano Mimì ▶ P.40 Je te veux ▶ P.42 Als die alte Mutter ▶ P.45 Der Lindenbaum ▶ P.46 Der Vogelfänger bin ich ja ▶ P.49 誰ががらいなベルを吹す ▶ P.87	ポピュラーソング ダンスホール ▶ P.12 ガーネット ▶ P.14 銀河鉄道999 ▶ P.15 糸 ▶ P.16 今宵の月のよに ▶ P.18 天体観測 ▶ P.32 夢やふれて ▶ P.66 民衆の歌 ▶ P.67 涙そうそう ▶ P.74 L-O-V-E ▶ P.82 Can't Take My Eyes Off Of You ▶ P.82 上を向いて歩こう ▶ P.88	合唱曲 糸 ▶ P.16 Funiculi-Funicula ▶ P.34 赤とんぼ ▶ P.90 袴のび ▶ P.92 朝日の水 ▶ P.95	和楽器 三線 ▶ P.74 渡りそう ▶ P.74 安里屋ユタ ▶ P.75 等 ▶ P.76 子守歌 ▶ P.76 (初音) ▶ P.77 縁起 ▶ P.78 さくら ▶ P.78 おばば ▶ P.78
ソルフェージュ ▶ P.20 Kaimama Hila ▶ P.30 Happy Birthday to You ▶ P.31 Crazy G ▶ P.31	ウクレレ ▶ P.30 Kaimama Hila ▶ P.30 Happy Birthday to You ▶ P.31 Crazy G ▶ P.31	ギター 天体観測 ▶ P.32 愛のロマンス ▶ P.79 イントロ・伴奏フレーズ集 ▶ P.80	ヴォイス・アンサンブル 民衆の歌 ▶ P.67 上を向いて歩こう ▶ P.88

資料編

口絵 Invitation to Music ▶ P.2 文楽 ▶ P.4 歌舞伎 ▶ P.5 Dance ▶ P.6	歌唱 歌唱の評価法をマスターしよう ▶ P.10 心の心を大に歌おう ▶ P.17 日本語の歌の歌い方 ▶ P.17 (初恋)徹底調査! ▶ P.26 イタリア語の歌を歌おう ▶ P.35 フランス語の歌を歌おう ▶ P.41 ドイツ語の歌を歌おう ▶ P.44 長唄に親しもう ▶ P.72
音楽 Let's Play the GUITAR 1 ▶ P.33 リコーダーの演奏 ▶ P.50 アーチレシジョン(リコーダー) ▶ P.53 唱歌について ▶ P.77 Let's Play the GUITAR 2 ▶ P.79 Let's Play the GUITAR 3 ▶ P.80 TAB(タブ)譜の読み方 ▶ P.86 キター・キーボード・コード表 ▶ P.116	歴史 日本の「うた」の作曲者たち ▶ P.23 「挿詞」について ▶ P.76 (レ・ミゼラブル)の時代 ▶ P.67 ジャズの誕生 ▶ P.103 バロック時代の演奏習慣 ▶ P.103 日本音楽の誕生 ▶ P.104 琵琶について ▶ P.70 西洋音楽の流れ ▶ P.110 作曲家の年表と主な作品 ▶ P.118
その他 ルールを守って音楽を楽しもう ▶ P.19 楽楽 ▶ P.37 フランス語に由来する音楽 ▶ P.41 サティとモントゥーリ ▶ P.43 音楽を継ぎなすさまざまな音楽 ▶ P.98 ガルソニエとワグネルとの関係 ▶ P.115 ジャズやサウンス音楽を取り入れた楽曲の例 ▶ P.105	楽典 楽典 ▶ P.112 西洋音楽の用語と記号 ▶ P.115

(教科書 P.8・9 ジャンル別 MAP)

作曲 4

編曲に挑戦しよう

1 タイトルを決め、イメージに合った楽曲構成を考えよう。

2 (Happy Birthday to You)の音楽的要素、キーボード・アンサンブルに挑戦しよう。

3 イメージよりさらに工夫を凝らしよう。

4 音楽も一緒に練習し、作編ができあがったら発表し合おう。

50

61

(教科書 P.60・61)

特徴 2

どの教材も扱いやすい!

●日々生徒と接している先生方の実践的なアイデアを具現化

MOUSAに掲載している歌唱や器楽の全ての教材について、著者と編集部が試演を重ね、音域や演奏のしやすさなどを検討しました。また創作では、生徒が取り組みやすいように手順を示しています。

特徴 3

丁寧な学習プロセスの提示!

●生徒が達成感を得られる内容

これまでの個々の音楽経験に関係なく、全ての生徒が「楽譜を読めるようになった」「楽器を演奏できるようになった」と実感できるよう、段階を踏んで取り組める内容になっています。

天体観測

使用するコード

セーハ

カポタスト

ストローク

Let's Play the GUITAR 1

◆(天体観測)を、3フレットにカポタストを取り付けて「ストローク奏法」で弾き歌いしよう。

使用するコード

フレット番号

セーハ

カポタスト

ストローク

(教科書 P.32・33)

MOUSA①の学習を引き継いで

ムーサ

「主体的・対話的で深い学び」を継続し、音楽についての理解を深め、個性豊かな音楽表現の工夫を促しながら、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力の育成を目指します。

会話を参考に《初恋》を分析

「主体的・対話的で深い学び」の本質に触れることができます。

26
27

《初恋》徹底調査!

ここでは名曲の秘密を探る探偵事務所。探偵と助手の会話を参考に、《初恋》の旋律や曲の構成などについて分析し、曲の魅力に迫ってみよう。

Point 1 前奏にさまざまな指示が現れる。

みんな……この前奏の独特な浮遊感、どこから生まれているか分かるかな?

まずはこの拍子ですね。先生、ポク、楽譜を見るまで、この曲が4分の3拍子だなんて分かりませんでした!

まさに、この拍子は重要だ。これは3拍子+2拍子なのかな。あるいは4拍子の4拍目が引き伸ばされた形なのかな……感じ方はいろいろだろうな。

Point 2 跳躍音程が繰り返して現れる。

さて、歌が入ってきたが「旋律にはどんな特徴があるかな?」その意図を教えてください。

えーっと……自分の頭で考えると……あ! この最初の♪♪♪(カタター)というリズムが、何度も出てきますね!

そのとおり。だが、リズムだけかな?

えっ? うーん……あ、そうか、音程ですね、先生! その音程も広(離れています)!

そう、それを跳躍音程という。その跳躍の幅も出てくる度に変化しているのだが……、その意味と効果も考えてみるのだな。

他にも、1小節目にいろいろな指示が書いてあるんだよね。

そのとおり。「柔らかく(優しく)という言葉や、ad libitumの指示がある。ペダルについても書いてあるな。ところで、和音については何も感じないかな?

あ! 確かに。「なんだか独特だなあ」とは感じました。でも先生、どうですか?

まあ、待ちなさい。答えを覚えてはいけないのだ。まずは自分の頭で考えなさいと、いつも言っているじゃないか。後でヒントを出してあげよう。

Point 3 歌詞の一部が反復される。

先生、ちょっと歌詞を読んでもみませんか、なんかおかしいですよ! 「静」によって2回繰り返されます。どうしてでしょう……?

《おっど、先生の顔は「自分で考えろ」って書いてあるぞ!》

先生、こういうときは、「この繰り返しがなかったら」を考えてみるんだね。

合格だ。他にも、考えたりおもしろいことがあるらあろぞ。例えば、小節の数について見てみよう。標準的な4/4拍子か、そこからずれているところがあるかな? それによってどんな効果を生んでいるか考えてみるのだ。

Point 4 ピアノで歌の旋律が繰り返される。

さて、曲は間奏に入ったようだが、これも特徴的なね。

はい、ピアノでさっきの旋律が演奏されていますが、左手が旋律で右手が伴奏です。しかも伴奏が3連符。あ、旋律も一部3連符に変わっていますね!

3連符はこの曲で初めて現れているだろう。曲の中で初めて現れることには、いつも注意を払っておくのが探偵の心構えなのだ。

覚えておきます! 伴奏が3連符になることで、旋律と複雑に絡み合っていて、とても新鮮に聞こえますね。

Point 5 歌も伴奏も自由な動きに変化する。

ピアノの間奏は続いて18小節目の終りから歌が入るのだが、ここから先も「初めて」がたくさん現れているだろうか?

うわあ……4分の3拍子、16分音符、trattandoの指示、盛りださんですね!

まだまだあるぞ。伴奏のアルペジオや、旋律を追いかけるようなフレーズも初めてだ。それぞれどんな意味をもつか、考えてみるのだな。

Point 6 臨時記号によって曲調が変化する。

先生、まだ「初めて」を見つけました! 旋律に臨時記号のフラットが付いています!

やるじゃないか。これはなかなか重要だよ。ここでこのフラット、どんな意味だとおもうかな?

「ミ」の音で……長調の響きですね。それが半音下がる……Fメージャー、なんだか不思議です。うまく覚えたいんですけど……

その感覚は大事にしなさい。さて、それが何を意味するか……それは人の数だけ答えがありそうだが、この曲はそもそも何を歌っているのか、ということに、手がかりがあるかもしれないな。

この曲の和音のつながりについて、その秘密に迫るためのヒントを差し上げよう。後はそれだけでみるのだ。

和音記号というものがある。ある調の音階の各音を順番として三和音をつくり、それに順音にI~VIIの記号を付けたもので、へ長調の場合は右のようになる。

これをもとに、《初恋》の前奏の一部に和音記号を付けてみると、このようになるのだが……

実はこの調という和音は、古典派のクラシック音楽の中ではあまり使われない。一方、「V-VI」は非常に一般的な進行なのだが、この曲では、ここピアノの間奏部分にのみ使われ、歌の部分には現れない。さて、それがどんな意味をもつだろうか。教科書に載っている他の曲(Nel cor più non mi sento)などと、和音進行の特徴を比べてみるのも有効な手段だ。

(教科書P.26-27)

「考えてみよう!」コーナーの新設

生徒が楽譜に興味をもち、音楽について主体的に考えるきっかけとして、それぞれの楽曲の特徴について、音楽を形づくっている要素などに着目して考えることのできる問いを用意しました。

2013年に結成されたバンド「Mrs. GREEN APPLE」が約1年8か月の活動休止期間を経て2022年に活動を再開。同年7月にリリースしたミニアルバム「Unity」にこの曲が収録されている。情緒系曲のテーマ曲として採用され、第64回日本レコード大賞の優秀作賞を受賞した。

考えてみよう!

- 曲のよさを生かすために、♪と♪♪のリズムをそれぞれどのように歌ったらよいか考えてみよう。
- 曲の途中で2回転調しているが、そのことによってどのような効果が生み出されているか考えてみよう。

(教科書P.12-13)

考えてみよう!

- 曲のよさを生かすために、♪と♪♪のリズムをそれぞれどのように歌ったらよいか考えてみよう。
- 曲の途中で2回転調しているが、そのことによってどのような効果が生み出されているか考えてみよう。

楽曲それぞれに最適な問いを設置

※レイアウト等の都合により、設置されていない楽曲もあります。



多角的なアプローチで好奇心をくすぐる

3つの観点から、モーツァルトのオペラ(ジングシュピール)《魔笛》にアプローチしました。

口絵では、舞台の様子を大きく掲載し、音楽の世界へとといざないます。

また、歌唱・鑑賞教材のそれぞれにアリアを厳選し、鑑賞の学習を通して理解したことをアリアの歌唱に生かすことで、より豊かな表現へとつなげます。

口絵

ウィーン・フォルクスオーパー 2020年公演から



(教科書 P.2・3)

表現(歌唱)

鑑賞

- アリア：〈Der Vogelfänger bin ich ja〉
(オイラは鳥刺し)

Der Vogelfänger bin ich ja (オイラは鳥刺し)
(オペラ(ジングシュピール)《魔笛》から)

エマエル・シカネーダー 作詞/音楽監修 日本語詞/ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 作曲

Andante

Ich bin der Vogelfänger, bin ich ja, Ich bin der Vogelfänger, bin ich ja.
オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し。

1オクターブ高く

Ich bin der Vogelfänger, bin ich ja, Ich bin der Vogelfänger, bin ich ja.
オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し、オイラは鳥刺し。

(教科書 P.49)

原語歌詞だけでなく、
声楽家、オペラ訳詞家の
宮本益光氏による
日本語詞も併せて掲載

- アリア：〈復讐の心は地獄のように胸に燃え〉

●オペラ(ジングシュピール)《魔笛》K.620から
〈復讐の心は地獄のように胸に燃え〉
Der Hölle Rache kocht in meinem Herzen
ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト 作曲

モーツァルト(1756～1791)のオペラの多くはイタリア語の台本によるものだが、ドイツ語の作品もいくつか残されている。シカネーダー(1751～1812)のドイツ語の台本による《魔笛》は、1791年にウィーンで初演された。このアリアは、夜の女王が宿敵ザラストロに対する怒りに燃え、娘のパミーナに彼を殺すよう強要する場面で歌われる。高音域で装飾的かつ技巧的な歌唱法を用いた、ソプラノ歌手の技術が試される曲であり、聴かせどころの一つにもなっている。

Allegro assai

assai: 非常に

102 オペラ・アリアを味わおう

オペラは、1600年頃にイタリアのフィレンツェで生まれ、その後イタリアを中心にヨーロッパ各地で流行した。18世紀末には、多くの作曲家がイタリア語によるオペラの作曲に熱心した。19世紀になると、個性を尊重するロマン主義の影響のもと、各国で特徴的なオペラが誕生しつづけた。ここでは、歌手にとって最大の難関のひとつであり、最も有名な「アリア」の名曲を厳選して紹介する。

またさまざまな演奏表現を行い、それぞれの曲の特徴やよさをまとめ、話し合おう。

●オペラ《連珠の娘》から
〈ああ!友よ!何と楽しい日!〉
ドニゼッティ(1797～1848)のオペラ《連珠の娘》は、1840年にパリで初演されて人気を博し、同年、イタリアによる前脚訂を経てミラノで初演された。戦後連珠の兵士に育てられたマリオンと、アルプス東部の山口地方で暮らす青年トニオの恋愛模様を描いている。このアリアは、マリオンと結婚を認めようとするために軍へ入隊したトニオによって、マリオンの父親から自由になる希望や金銭を求められて歌われる。高音域でのびやかな喜びを表すこの部分は曲の最高潮であり、歌手の技術がよりいっそう光る。

●オペラ《セビーヤの理髪師》から
〈私は町のなんでも屋〉
ロッシーニ(1792～1868)のオペラ《セビーヤの理髪師》は、1816年にローマで初演された。スペインを舞台に、後進と結婚させられようとするセビーヤの娘に恋するマルツェロと、彼を助ける理髪師フィガロの冒険をコミカルに描いている。このアリアは、伯爵とフィガロが再会する場面で歌われる。短く8分音の旋律にのせて、「La ran la」と口ずさんだり自身の名前を連呼したり、フィガロの早口で活劇的な歌によって聴衆を自覚的な人酔りにさせている。

●オペラ(ジングシュピール)《魔笛》K.620から
〈復讐の心は地獄のように胸に燃え〉
モーツァルト(1756～1791)のオペラの多くはイタリア語の台本によるものだが、ドイツ語の作品もいくつか残されている。シカネーダー(1751～1812)のドイツ語の台本による《魔笛》は、1791年にウィーンで初演された。このアリアは、夜の女王が宿敵ザラストロに対する怒りに燃え、娘のパミーナに彼を殺すよう強要する場面で歌われる。高音域で装飾的かつ技巧的な歌唱法を用いた、ソプラノ歌手の技術が試される曲であり、聴かせどころの一つにもなっている。

●オペラ《魔笛》から
〈ああ、そはかの人か・花から花へ〉
ヴェルディ(1813～1901)のオペラ《魔笛》は、19世紀半ばの(パリを舞台に、高級娯楽のフィオレッタと青年アルフレードの恋模様を描いている。このアリアは、第1幕の最後、高級娯楽のフィオレッタと青年アルフレードにフィオレッタによって歌われる。アルフレードの言葉を受け、自身の心を開けることがよく、ゆつたりとつづくような旋律で始まる。徐々にその感情が高まっていくように盛り上がり、徐々に強くなるので、「燃えるように快楽の道を通ろう」と歌い出す。(90分)コロラトゥーラという難しいテクニックが特徴的で、フィオレッタの心を燃焼的に表現している。

●Opéra Invitation to Music!

(教科書 P.102)

新しいMOUSA②では

ムーサー

生活や社会の中の音や音楽、音楽文化の中でも、生徒が触れる機会の多い映画音楽やミュージカルを取り上げました。生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽への理解を深め、創意工夫を生かした音楽活動につなげることができるよう工夫しています。

映画音楽

100年以上にわたり、多くの人々を魅了してきた映画において、いまや音楽は欠かせないものとなっています。MOUSA2では見開きページで映画音楽を特集しました。国内外のさまざまな映画から5作品を取り上げ、使用されている主な楽曲と注目してほしい場面を鑑賞のヒントとして掲載しています。また、映像と音楽との関係について、対話的な学びを通して考えを深めます。

映画音楽を聴こう

映画は、19世紀末に生まれるとされ、早くも世界中に広がり、誰もが楽しんだ。そして、必死の闘いにも音楽は極めて重要な役割を担った。曲を聴いたときにタイトルや印象的な場面を思い出すことがあるだろう。ここでは、映画音楽を取り上げ、映像と音楽との関係について考えてみよう。

各映画音楽の特徴を知るとともに、それらが場面を盛り立て、状況を演出する役割を、心情などとともにどのように結びつけているか試みよう。

() 中から曲名は、サウンドトラックに収録されているものに基づいている。

『街の灯』City Lights (1931年公開)
監督・音楽：チャールズ(チャーリー)チャップリン

「喜劇王」と呼ばれるチャップリンは映画史に残る名匠で、この映画では監督、脚本と音楽制作も行った。当時は、「トーキー(音付き映画)」がまだない状況であったが、この作品では、せりふの音声をではなく字幕で表示し、音楽と演技のみによる表現にこだわったという。

『2001年宇宙の旅』2001: A Space Odyssey (1968年公開)
監督：スタンリー・キューブリック
音楽：交響詩《フアラックスはこう言った》(R.シュトラウス)曲

人間の進化や宇宙への進出を描いた壮大な映画で、その後のSF (Science Fiction) 映画に大きな影響を与えたとされる作品である。

『ニュー・シネマ・パラダイス』Nuovo Cinema Paradiso (1988年公開)
監督：ジュゼッペ・トナタレ 音楽：エンニオ・モリコーネ

イタリアの小さな村を舞台に、主人公の映画好き少年トトと故郷教師アルフレードとの交わりを描いた作品で、交響楽を聴く場面は多くの人々を魅了している。モリコーネはイタリアの作曲家で、この作品以外にも『トシとトシ』(1986)、『ファンタジック・ベア』(1987)、『風の谷のナウシカ』(1988)など多くの映画音楽を手がけている。

『千と千尋の神隠し』(2001年公開)
監督・音楽：宮崎 駿 音楽：久石 譲

不思議な国に迷い込んだ小学生の千尋が、両親を助けてもとの世界に戻るために、神々が助けてくれる道徳を学んでいく。さまざまな出来事を通して成長する様子を描いたアニメーション映画で、交響楽のシーンも数多くある。作曲家の久石譲は、この他にも、『龍の谷のナウシカ』(1984)、『天空の城ラピュタ』(1986)、『となりのトトロ』(1988)、『風の谷のナウシカ』(1988)など、交響楽のシーンも数多くある。

『ゴジラ-1.0』(2023年公開)
監督：山崎 貴 音楽：佐藤 謙二・伊藤 龍雄

『ゴジラ』は日本を代表する特撮(特殊撮影)映画で、1954年に第1作が公開されたから現在に至るまで多数の関連作品がつながっている。『ゴジラ-1.0』は、戦後の復興期上にある日本を舞台とした特撮映画で、主人公の元特攻隊員をはじめ、戦中を生き延びた人々が戦いを続ける物語である。

日本を代表するアニメーション映画『千と千尋の神隠し』を掲載。世代を問わず親しまれている作品を通して、具体的なイメージをもちながら学習に取り組むことができます。

いつも何度でも (映画『千と千尋の神隠し』から)
寛和歌子 作詞/木村弓 作曲/櫻井 賢 楽譜提供

Sample

(教科書 P.51)

51 曲の作曲を生かしてリコーダーで演奏する

(教科書 P.62・63)

また、同作品から『いつも何度でも』をリコーダー教材として新たに掲載しました。鑑賞と器楽を横断した授業の構成が可能となり、限られた授業時数の中でも効率的に学びを深めることができます。

表現と鑑賞の一体化を図った教材は他にも

歌唱教材として『Der Lindenbaum』(菩提樹)を、鑑賞教材として『冬の旅』を掲載。歌詞をもとに曲調の変化について考えるなど、多角的な学習展開が可能です。

(教科書 P.46・47)

連作歌曲集《冬の旅》D911 フランツ・シューベルト 作曲

『冬の旅』は、シューベルト(1797～1828)が広く知られる1827年に完成させた24曲からなる連作歌曲集である。歌詞はドイツの詩人フルトベルグ・ミューラー(1794～1827)の詩による。失足して絶望した若者が嵐に冬の夜をさすらう情景や心情が、強靱なピアノによって表現されている。

第1曲 Gute Nacht (おやすみ)

シューベルトは前奏から一貫して8分音符の規則的リズムを多用する。

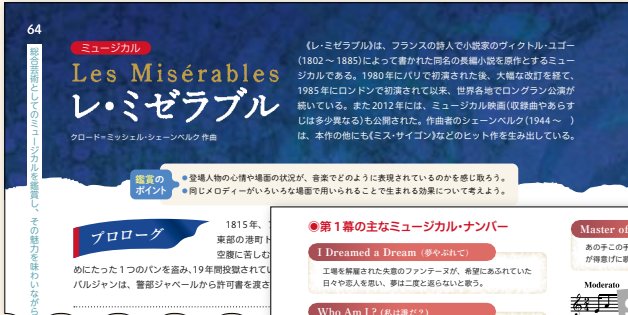
(教科書 P.48)

ミュージカル

フランスの詩人で小説家のヴィクトル・ユゴーの長編小説を原作とする、ミュージカル《レ・ミゼラブル》を取り上げました。

鑑賞をする際に物語のあらすじや歌詞の内容、登場人物の心情などを理解しやすいよう紙面構成を工夫しています。また、同作品からミュージカル・ナンバーを歌唱教材として取り上げました。多角的なアプローチによって、個性豊かな歌唱表現の創意工夫にもつながることができます。

《レ・ミゼラブル》



(教科書 P.64)



(教科書 P.67)



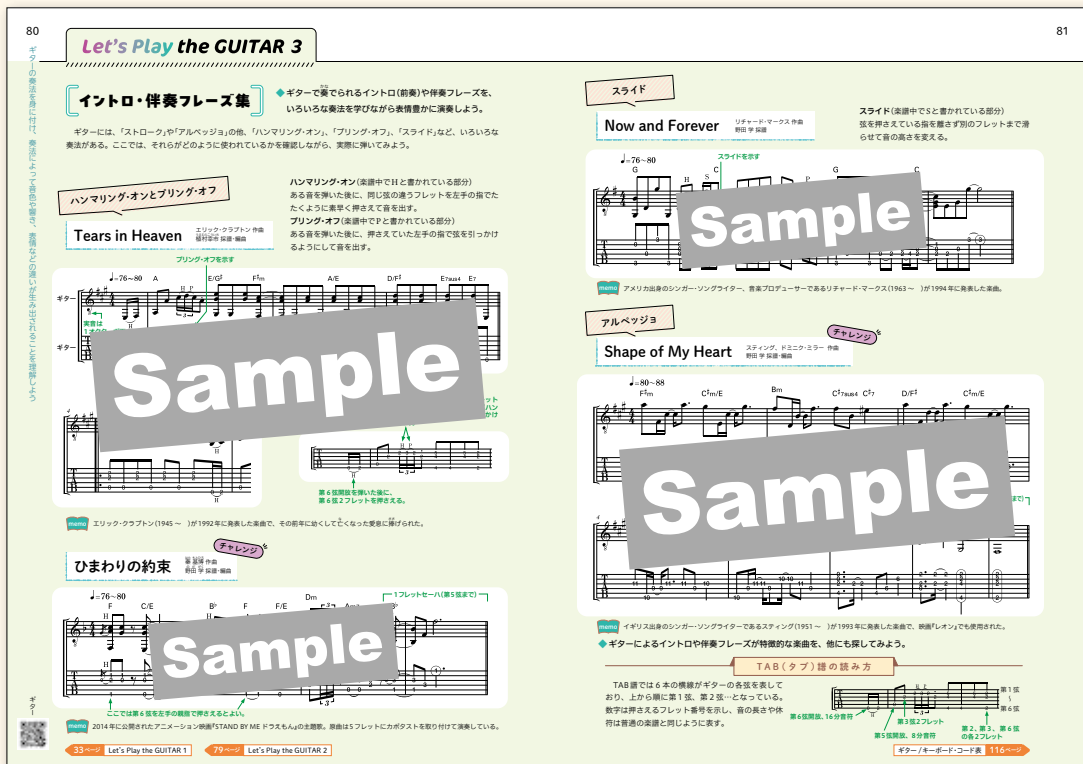
●掲載曲：〈夢やぶれて〉(教科書 P.66) / 〈民衆の歌〉(教科書 P.67)

ギター

Let's Play the GUITARでは、ギター教材を演奏する際に必要となる奏法を解説しています。今回は「イントロ・伴奏フレーズ集」を新たに掲載しました。

往年の名曲から印象的な部分を抜粋し、さまざまな奏法を体験します。全曲を通して弾くことが難しい生徒でも、小さな達成感を積み重ねながらギター演奏を習得することができます。

「Let's Play the GUITAR 3」



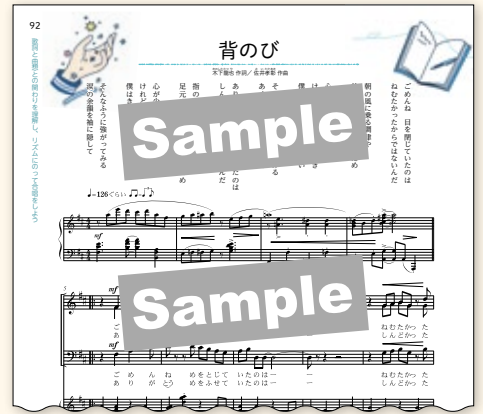
(教科書 P.80-81)

新曲ピックアップ

令和9年度版 MOUSA2より新しく掲載された楽曲から一部をご紹介します。

新作合唱曲

この教科書のために書き下ろされた、歌人の木下龍也氏作詞、佐井孝彰氏作曲による混声三部合唱曲《背のび》を掲載しています。親しみやすい曲調と、生徒の日常に寄り添った共感を覚える歌詞により、声を合わせて歌う楽しさを実感しやすい作品です。



(教科書 P.92 ~ 94)

ポピュラー・ソング

幅広い年代、曲想、演奏形態の作品から取り組みやすいものをバランスよく選曲しただけでなく、生徒が日頃から親しんでいる楽曲を精選しました。定番曲から話題の楽曲まで、生徒の実態に応じて取り上げることができます。

- 《ダンスホール》(教科書 P.12・13) / 《ガーネット》(教科書 P.14・15) / 《銀河鉄道999》(教科書 P.15) / 《今宵の月のように》(教科書 P.18・19) / 《L-O-V-E》(教科書 P.82・83)

外国語歌曲

オペラ・アリアや芸術歌曲からポピュラーなものを選曲しました。

- 《Mi chiamano Mimi》(私の名はミミ) (教科書 P.40) / 《Als die alte Mutter》(わが母の教えたまひし歌) (教科書 P.45)

鑑賞曲

フランスの宮廷で親しまれた舞台芸術を味わおう

オペラバレ (優雅なインドの踊り) 第4幕 (レ・ソルバージュ) から
(平和の長いパイプの踊り) ジョアン・バプティスタ・モロー作曲

1600年前にイタリアで生まれたオペラはヨーロッパ各地に広まっていったが、フランスではしばしばバレエが舞台芸術の中心であった。1670年代以降、ようやくフランス語によるオペラが作り出され、1681年によって生み出されたが、バレエが歌と同じくらい重要な役割をもつ「オペラ・バレ」も登場した。この「オペラ・バレ」は、1683年〜1764年によって1735年につくられたオペラ・バレで、「美しい踊り」として知られる。また、この「オペラ・バレ」は、舞臺(シラ・バジュ)の舞臺は北アメリカで、(平和の長いパイプの踊り)は先住民たちによって知られる。オペラ・バレは、歌とバレエが別々に扱われる芸術。それぞれの楽に共通するテーマを表現するプロローグと、独立した物語をもついくつかの幕で構成される。

鑑賞のポイント
踊りのリズムや、重唱、合唱、オーケストラによる響き、楽器の特性について表現したことを話し合おう。

(教科書 P.103)

◀バロック時代の作品として、ラモー作曲のオペラ・バレ《優雅なインドの国々》から《平和の長いパイプの踊り》を掲載しました。この作品は近年、現代文化を取り入れた新演出で上演されることもあり、鑑賞を通してバロック時代の音楽への多彩なアプローチが期待できる教材です。

ジャズの要素やピアノとオーケストラによる演奏効果を感じ取る

《ラブディー・イン・ブルー》 ジョージ・ガーシュイン作曲

1924年2月12日、ニューヨークで「現代音楽の美談」と題されたコンサートが開かれた。そのコンサートで演奏された《ラブディー・イン・ブルー》は、「シンフォニック・ジャズ」として歴史的に知られる。

ジョージ・ガーシュイン(1898〜1937)はニューヨークの作曲家として忙しい日々を送っていたため、作曲の他に、まず2台ピアノ用に曲を書き、オーケストラへの編曲(演奏者はジャズ界の巨匠のひとりグロフェ(1892〜1972)に託した。

鑑賞のポイント
初期のジャズが持つリズムとクラシック音楽の要素(シンコペーションのリズム、ブルーノートスケールなど)を感じ取り、楽器によって異なる響きや演奏効果について表現したことを話し合おう。

曲の構成
主要テーマの提示部分 → 軽快でリズムカルな部分 → 優雅でゆったりとした部分 → フィナーレ部分

(教科書 P.104)

◀ガーシュイン作曲の《ラブソディー・イン・ブルー》は、現在も広く親しまれている作品です。そのなじみ深さを生かして、生徒のモチベーションを高めながら楽しく学習に取り組むことができます。さらに、ジャズの成り立ちを紹介するコラムも設けており、ジャズの要素と関連付けながら学習を進められるような紙面構成にしています。

音楽を織りなすさまざまな要素

音色、リズム、速度、旋律、テクニカル、強弱、形式、構成、小曲(こどもの遊び) op.22

音楽の要素に着目して読み進めよう

《こどもの遊び》 op.22 (1898〜1908)

ピョートル・ティグチン(1898〜1908)は、ロシアの作曲家として知られる。この作品は、彼の代表作の一つとして知られる。この作品は、ピアノのための小曲集であり、子供向けの音楽として知られる。

この作品は、ピアノのための小曲集であり、子供向けの音楽として知られる。この作品は、彼の代表作の一つとして知られる。

(教科書 P.98)

◀MOUSA1でも扱っている「音楽を織りなすさまざまな要素」と関連付けた教材として、ビゼー作曲の《こどもの遊び》 op.22を掲載しました。さらに、異なる演奏形態による比較鑑賞にも取り組めるよう、小曲《こどもの遊び》も併せて取り上げています。一つの作品を軸に、多面的な鑑賞の授業展開が可能です。

(教科書 P.99)

令和9年度 MOUSA 2 掲載曲

□は新規掲載もしくは企画が変更されたもの

曲名	作曲者など
Siciliana	O. レスピーギ
Alleluja	W.A. モーツァルト
ダンスホール	大森元貴
ガーネット	奥 華子
銀河鉄道999	タケカワユキヒデ
糸	中島みゆき
今宵の月のように	宮本浩次
ソルフェージュ	
Prelude III	三宅悠太
浜辺の歌	成田為三
初恋	越谷達之助
からたちの花	山田耕筰
Kaimana Hila	C.E. キング
Happy Birthday to You	P.S. ヒル、M.J. ヒル
Crazy G	作曲者不詳
天体観測	藤原基央
Funiculi-Funiculà	L. デンツァ
Nel cor più non mi sento (もはや私の心には感じない)	G. パイジエッロ
Vaga luna, che inargenti (優雅な月よ)	V. ベッリーニ
Mi chiamano Mimì (私の名はミミ)	G. プッチーニ
Je te veux (あなたがほしい)	E. サティ
Als die alte Mutter (わが母の教えたまひし歌)	A. ドヴォルジャーク
Der Lindenbaum (菩提樹)	F. シューベルト
Der Vogelfänger bin ich ja (オイラは鳥刺し)	W.A. モーツァルト
夏は来りぬ	作曲者不明
いつも何度でも	木村 弓
ロンド	W.A. モーツァルト
シンコペーテッド・クロック	L. アンダソン
夢がぶれて	C-M. シェーンベルク
民衆の歌	C-M. シェーンベルク
長唄《越後獅子》から	九世杵屋六左衛門
涙そうそう	BEGIN
安里屋ユンタ	宮良長包
子守歌	日本古謡
〈初段〉(箏曲《六段の調》から)	(伝) 八橋検校
さくら	日本古謡
おばば	岐阜県民謡
愛のロマンス	スペイン民謡
L-O-V-E	M. ゲイブラー、 B. ケンプフェルト
Can't Take My Eyes Off Of You (君の瞳に恋してる)	B. クルー、 B. ゴーディオ
ラ・クンパルシータ	G.M. ロドリゲス
誰かがちいさなベルをおす	木下牧子
上を向いて歩こう	中村八大
赤とんぼ	山田耕筰
背のび	佐井孝彰
明日の木	三宅悠太

曲名	作曲者など
連作歌曲集《冬の旅》D911	F. シューベルト
映画音楽を聴こう	
『街の灯』	C. チャップリン
『2001年宇宙の旅』	R. シュトラウス 他
『ニュー・シネマ・パラダイス』	E. モリコーネ
『千と千尋の神隠し』	久石 譲
『ゴジラ -1.0』	佐藤直紀、伊福部 昭
ミュージカル《レ・ミゼラブル》	C-M. シェーンベルク
日本の伝統音楽	
琵琶楽 薩摩琵琶《川中島》	初世吉水錦翁
文楽《冥途の飛脚》から《封印切の段》	近松門左衛門
歌舞伎《京鹿子娘道成寺》	初世杵屋弥三郎
世界の諸民族の音楽	
スナム(僧舞) (韓国)	
コーン (タイ)	
バリ島のケチャ (インドネシア)	
バラタナーティヤム (インド)	
セマー(旋回舞踊) (トルコ)	
チャルダッシュ (ハンガリー)	
フラメンコ (スペイン)	
ザウリ・ダンス (コートジボワール)	
アルゼンチン・タンゴ (アルゼンチン)	
フラ (ハワイ)	
《こどもの遊び》op.22	G. ビゼー
小組曲《こどもの遊び》	G. ビゼー
交響曲第41番 八長調 K.551《ジュピター》から第4楽章	W.A. モーツァルト
オペラ《連隊の娘》から《ああ！友よ！何と楽しい日！》	G. ドニゼッティ
オペラ《セビーリャの理髪師》から《私は町のなんでも屋》	G. ロッシーニ
オペラ《ジグシュピール》《魔笛》K.620から《復讐の心は地獄のように胸に燃え》	W.A. モーツァルト
オペラ《椿姫》から《ああ、そはかの人か〜花から花へ》	G. ヴェルディ
オペラ・バレ《優雅なインドの国々》第4幕《レ・ソバージュ》から《平和の長いパイプの踊り》	J.-P. ラモー
《ラブソディー・イン・ブルー》	G. ガーシュイン
《ナゴヤ・マリンバ》	S. ライヒ
弦楽六重奏のための《180 beats per minute》	J. ヴィトマン
ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 op.27-2《月光》から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 op.73《皇帝》から第1楽章	L.v. ベートーヴェン
交響曲第7番 イ長調 op.92から第4楽章	L.v. ベートーヴェン
弦楽四重奏曲第16番 へ長調 op.135から第4楽章	L.v. ベートーヴェン

●令和5年度版から削除した曲

歌唱・器楽 SUN/歩いて帰ろう/One more time, One more chance/ハナミズキ/Quando me n'vo, soletta per la via(私が町を歩くと)/Sehnsucht nach dem Frühlinge(春への憧れ)/夏は来ぬ/冬/The Phantom of the Opera/All I Ask of You/〈一段〉《三段の調》から/Tears In Heaven/We've Only Just Begun(愛のプレリュード)/タぐれ

鑑賞 映画『ハリリー・ポッターと賢者の石』/ミュージカル《オペラ座の怪人》/マサイ族の踊り(ケニア、タンザニア)/《和声と創意の試み》第1集《四季》から《冬》/《ブエノスアイレスの冬》/オペラ《リゴレット》から《女心の歌》/オペラ《トゥーランドット》から《誰も寝てはならぬ》/楽劇《トリスタンとイゾルデ》から愛の死《優しくかすかな彼のほほえみ》/演奏会用狂詩曲《ツィガーヌ》/《ハンガリアン・ロック》/交響曲第7番 イ長調 op.92から第1楽章/弦楽四重奏曲第14番 嬰ハ短調 op.131から第1楽章

音声、テキスト

Em7/A
The
D.S.
ney, A nev-er end-ing
B7(b9)
題歌。奈良橋陽子による

ピアノ伴奏
0:00 / 1:20

ピアノ伴奏のある表現教材は、ピアノ伴奏を聴くことができます。

P.15 銀河鉄道999

Sample

教科書に縦書き歌詞が掲載されていない教材は歌詞を表示しています。

ア・カペラの合唱曲には、練習の際に役立つパート別音源を収録しています。

メロディーを音名または階名で歌う練習 音高や音程、リズムなどに気を付けて音名または階名で歌おう。

Sample

「ソルフェージュ」では、聴音課題や学習の補助となる音源を聴くことができます。(教科書P.20・21)

P.20 ソルフェージュ

メロディーを音名または階名で歌う練習

Sample

Sample

Sample

創作では、教科書に掲載されている作品例の音源を視聴できます。その他、発声練習のエクササイズ動画や、調べ学習に活用できるリンクなど、参考資料も多数収録しています。

「メロディーを音名または階名で歌う練習」には、ピアノ伴奏が付いています。

こちらの二次元コードから、実際のコンテンツをご視聴いただけます。



二次元コードコンテンツ一覧

ピアノ伴奏音源	Der Lindenbaum(P.46・47)	今宵の月のように(P.18・19)	Der Lindenbaum(P.46・47)	ギター/キーボード・コード表(P.116・117)
Siciliana(P.10)	Der Vogelfänger bin ich ja(P.49)	天体観測(P.32・33)	Der Vogelfänger bin ich ja(P.49)	ソルフェージュ
Alleluja(P.11)	いつも何度でも(P.51)	Funiculi-Funiculà(P.34)	パート別音源	メロディーを音名または階名で歌う練習(P.20)
ダンスホール(P.12・13)	ロンド(P.52・53)	Nel cor più non mi sento(P.36・37)	夏は来りぬ(P.50)	音を聴き取る練習(P.20)
ガーネット(P.14・15)	夢やぶれて(P.66)	Vaga luna, che inargenti(P.38・39)	上を向いて歩こう(P.88・89)	リズムを聴き取る練習(P.20)
銀河鉄道999(P.15)	民衆の歌(P.67)	Mi chiamano Mimi(P.40)	明日の木(P.95～97)	作品例
糸(P.16・17)	L-O-V-E(P.82)	Je te veux(P.42・43)	奏法・範奏動画	創作1/2/3/4(P.56～61)
今宵の月のように(P.18・19)	Can't Take My Eyes Off Of You(P.82・83)	Als die alte Mutter(P.45)	歌唱の呼吸法をマスターしよう!(P.10・11)	その他、参考資料
浜辺の歌(P.23)	ラ・クンバルシータ(P.86)	Der Lindenbaum(P.46・47)	Prelude III(P.22)	ダンスと音楽(P.6)
初恋(P.24・25)	誰かがちいさなベルをおす(P.87)	Der Vogelfänger bin ich ja(P.49)	ウクレレ(P.30・31)	表紙作者について(P.7)
からたちの花(P.28・29)	赤とんぼ(P.90・91)	朗読・リズム読み動画	Let's Play the GUITAR 1(P.33)	紙を守って音楽を楽しもう!(P.19)
Funiculi-Funiculà(P.34)	背のび(P.92～94)	Funiculi-Funiculà(P.34)	リコーダー(P.50)	イタリア語の歌を歌おう(P.35)
Nel cor più non mi sento(P.36・37)	歌詞	Nel cor più non mi sento(P.36・37)	三線(P.74・75)	フランス語の歌を歌おう(P.41)
Vaga luna, che inargenti(P.38・39)	ダンスホール(P.12・13)	Vaga luna, che inargenti(P.38・39)	箏(P.76・77)	ドイツ語の歌を歌おう(P.44)
Mi chiamano Mimi(P.40)	ガーネット(P.14・15)	Mi chiamano Mimi(P.40)	篠笛(P.78)	連作歌曲集《冬の旅》(P.48)
Je te veux(P.42・43)	銀河鉄道999(P.15)	Je te veux(P.42・43)	Let's Play the GUITAR 2(P.79)	郷土の芸能(P.73)
Als die alte Mutter(P.45)	糸(P.16・17)	Als die alte Mutter(P.45)	Let's Play the GUITAR 3(P.80)	ワウワウ・ミュートの演奏(P.104・105)

※ここに掲載されているコンテンツの画像は開発中のものです。内容やデザインなどは変更になる場合があります。

デジタル・コンテンツの活用

コンピュータの発展とともに、音楽をコンピュータで制作する「DTM(デスク・トップ・ミュージック)」が進化し、近年ではDAW(Digital Audio Workstation)ソフトによる音楽制作が主流となっています。MOUSA2では、その基本的な制作の流れを参考に紙面を構成し、デジタル・コンテンツを活用した創作につながるようにしました。



(参考)DAWソフトによる音楽制作の画面

創作

創作4では、「編曲に挑戦しよう」と称して、まずはイメージに合った楽器編成を考えた後、ハーモニーやベース、リズムや副次的な旋律の創作など、既習の内容を生かした創作活動を行います。加えて、DAWソフトの基本的な操作の手順を紹介するコーナーも設けています。

創作の手順を、段階を踏んで示しています。

60
61

創作4 編曲に挑戦しよう

ある楽曲を演奏目的や演奏形態に応じて組み直すことを「編曲(アレンジ)」という。演奏上の都合など必要に応じて行われる際、音楽を形づくっている要素を変化させることで、原曲とは異なる曲想にする目的で行われることもある。

ここでは、〈歳高に〇〇なHappy Birthday to You〉と題して、表したいイメージが伝わるように表現を工夫しながら(Happy Birthday to You)を編曲しよう。

1 タイトルを決め、イメージに合った楽器編成を考えよう。

(Happy Birthday to You) P.S.ヒル、M.J.ヒル 作曲
F C F B^b F C F

「歳高に王様気分なHappy Birthday to You」はどうか？
いいですね！あなたが考える王様らしい音楽のイメージはどんなものですか？
やっぱり金管楽器が堂々とした感じで演奏している王様気分になれるそうですね。

2 (Happy Birthday to You)の冒頭部分を、キーボード・ファンサンプリに編曲しよう。

手順1 4つのパート(メロディー、ハーモニー、ベース、装飾的パート)にふさわしい音色(楽器)を選び、各コードの構成音を入れてみる。
例 メロディー：コーラス ハーモニー：ホルン
ベース：チューバ 装飾的パート：トランペット など

手順2 ハーモニーパートを整える。その際、コードの構成音を調べ、それをもとに構成音の配置を変える。

手順3 ベースパートの音の動きを滑らかにしてみる。その際、キーボードで音を確認しながら、メロディーとのバランスを考えよう。

手順4 装飾的パートの音をハーモニーパートのいちばん上の音に合わせてみる。

58ページ 創作2 和音のつながりを意識して旋律をつくろう 楽器(0音) 114ページ ギター/キーボードコード表 116ページ

3 イメージにより近づく工夫を加えよう。

とりあえず金管楽器を加えてみたけど、もっと王様気分を出せないかな～
トランペットのファンファーレをメロディーの合いの手のようなタイミングにしてはどうでしょう。あえて休みをつけることで、より印象的な演出にもなりますよ。

いいですね！ホルンの和音のリズムにも変化を付けたらよりイメージに近づきそうですね。太鼓なども加えたくってきました！

4 後半も同様に編曲し、作品ができたら発表し合って意見を交換しよう。また、その意見を参考に修正を加え、よりよい作品にしよう。

他にもこんなアイデアが

主旋律に対してハモるパートを加えられないかな～
コードを変えられないかな～
コードの構成音を使ってみた
もう一つの旋律を重ねられないかな～
別の打楽器や効果音を使えないかな～
— 陽気なイメージを表すためにラテン系の打楽器を使ったり、拍手や歓声などキーボードに入っている効果音を使ったりしてもよい。

創作2「和音のつながりを意識して旋律をつくろう」でつくった旋律も、同様の方法で編曲してみよう。

DAWソフトを使ってみよう

近年はコンピュータのDAW(Digital Audio Workstation)ソフトや音楽Webアプリケーションを使用して音楽をつくることも可能となっている。それぞれ仕様は異なるが、基本的な操作の手順は次のとおりである。

- ①パートごとにトラック(音色を分ける部屋)をつくる。
- ②パートごとに音色を決める。
- ③拾子、テンポを設定する。
- ④パートごとに音を入力する(「打ち込む」ともいう)。

音の入力は、ピアノロールという画面に音を入力していくのが一般的である。また、DAWソフトが進化したことにより、あらかじめ録音されている音をもっとトラックに貼り付けていくことも可能で、こういった手法でつくられる楽曲も多い。

ピアノロール画面の例

(教科書 P.60・61)

創作に取り組む生徒の思考を促すようなヒントを、キャラクターの会話で示しています。

カトカトーン

高音質なサウンドによる音楽制作ができる、無料のウェブアプリケーションを開発しました。制作した音楽を保存して学習支援ソフトウェアで共有することができます。個別最適な学びに対応した質の高いICT活用で、充実した創作活動を実現します。



▲
こちらから、
詳しい説明を
ご覧いただけます。



楽しく感覚的に操作できる
初心者でも分かりやすい設計

視覚的に分かりやすく
楽曲の構造を分解・分析

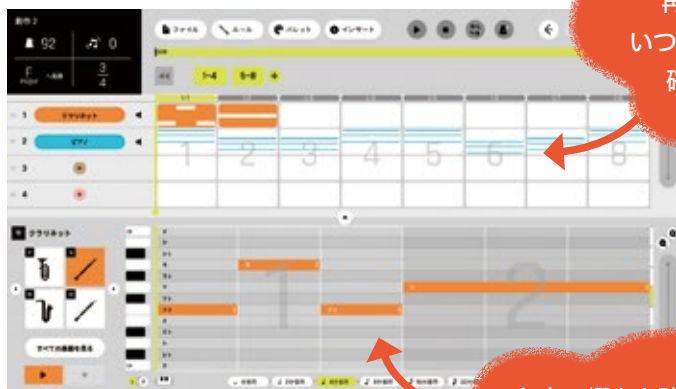
《教科書教材での活用》

創作2では、和音の働きとそのつながりを学習しながら、創作に取り組みます。



(教科書 P.58)

カトカトーンを活用する場合



和音を打ち込んで
再生することで、
いつでも和音の響きを
確かめられます

和音の響きを確認しながら、
旋律の創作に取り組みます

指導書付録CD-ROMと教師用WEBコンテンツ(→P.14)には、授業ですぐに使える教科書教材対応のサンプルktkファイルを収録予定。授業準備の時間を短縮します。

カトカトーンは、創作以外の分野でも活用できます！

教科書掲載の一部歌唱・器楽教材は、教師用WEBコンテンツの他、教芸WEB STOREにてktkファイルを販売しています。パート練習や自宅学習の際にも活用できます。

音楽的
要素との
対応の例



音楽的要素に着目しながら
カトカトーンを操作することで、
体験を伴った楽典の学習を
行うことができます。

98 **音楽を織りなす**
音楽は、さまざまな要素が関わり合っていてできる。これ

音色 音や音の高さにかかわらず特有の音として認識できるものなど

声：女声/男声
曲種に応じた声(オペラの声/日本の民謡の声)
楽器：いろいろな楽器の音色
奏法による音色の違い(演奏技法のサソリ/鍵盤の触れ方/ブラスの吹奏方法など)と楽器の特性(ピッチ/カーブの音)
身の回りの音：自然音や環境音

リズム 拍や拍子、曲を特徴付けているリズムなど

拍：音楽の流れの中で等間隔で刻まれる時間の単位
拍子：拍のまとまりにみられる周期性
いるいるリズム
スウィング
シンクベーン
(おもちゃのチャチャ)

世界の諸民族の音楽や日本の伝統音楽のリズム：
拍即的な(拍のある)リズム (お盆) (ワルツ/ポルカ)
無拍即的な(拍のない)リズム (モーツァルトの交響曲)
拍

速度 速度(テンポ)の設定、変化、緩急の対比など

一定の速度：メトロノーム記号(♩=60)
速度用語(Andante, Allegro など)
速度の変化：ritardando(rit.)、meno mosso
日本の伝統音楽における速急の変化・手合せ
目立たなくとも速度を基準に使い分けられる。

(教科書 P.98)

【指導書の構成】

研究資料編(CD-ROM付録)・楽譜資料編・指導用CD・鑑賞用CD(セット販売)……定価未定

研究資料編

シラバスの例、年間指導計画例とそれに対応した評価規準例、学習指導案例、指導のポイント、楽曲解説、ワークシートなどを掲載しています。授業づくりのヒントとしてご活用いただけるよう、学習指導案例に評価基準表(ルーブリック)を、指導のポイントなどをまとめたページには発問例も併せて掲載しました。

◆指導のポイントと楽曲解説をまとめたページの例

指導のポイント

- 美しく語りかけるような気持ちで旋律を美しく歌い上げる。
- 4小節ごとのフレーズを意識して歌う。
- 楽譜用CDや二次元コードを参考に、原曲歌手の歌法やリズム読み込みの練習をし、滑らかに発音できるようにしてから歌う。
- 原曲の感情やアクセントの位置に注意し、それらを生かした表現を心がける。
- 14～17小節の短調の部分は、変する気持ちを持って歌う。
- 短調の時は、巻舌ははっきりと発音する。
- の部分の発音練習は、子音の前に、母音を軽く言い添すつもりで歌う。

楽曲について

ベッリーニの歌曲の中でもよく知られているメゾソプラノのためのアリエッタ。この曲は、(3つのアリエッタ)の第3曲である。

■ヴィンチェンツォ・ベッリーニ Vincenzo Bellini 1801～1835: イタリア、シチリア島のカタニア生まれの作曲家。ロッシニ、ドニゼッティと並んで、19世紀前半のイタリアオペラを代表する存在である。1819年、ナポリ王立音楽院に入学し、在学中に作曲した最初のオペラ(アドルフォとサルヴィーニ)で注目される。27年にミラノの音楽家ロマーニ(1788～1865)と出会い、『鐘楼(聖母の宮)』(メルツ)などの傑作を生み出した。ベッリーニの音楽は、遠慮で美しい旋律が特徴であり、彼は「カタニアの白鳥」とも呼ばれていた。その美しい旋律は、後のヴェルディやショパン、ワーグナーにも影響を与えている。オペラ以外の作品としては、いくつもの宗教曲や室内曲、数十曲ほどの歌曲がある。

◆楽典に関するEXERCISEの例

EXERCISE [楽典基礎編]

■ 次の各音の音名をドイツ語と日本語で書きなさい(1点、2点などの区別は書かなくてよい)。

ドイツ語 () () () () () () () ()
日本語 [] [] [] [] [] [] [] []

■ 次の①～③の楽譜の拍子記号に合うように、□の場所に音符を1つずつ書き入れなさい。

①

②

③

■ それぞれの音階の種類を次の中から選び()に書き入れなさい。

長音階 和声的短音階 全音階 増減音階 ブルーノートスケール

() () () () () () () ()

■ 次の楽譜の演奏順序をA-B-C…で()に書きなさい。

A B C D E F G H

Fine D.C.

※紙面はサンプルです。文章やデザインなどは変更になる場合があります。

付録 CD-ROM

授業準備や授業においてご活用いただけるデータを収録しています。

- 各教材のワークシート (Word・PDF)
- 各教材のレポート (Word・PDF)
- 各教材のテスト (Word・PDF)
- カトカトーンのサンプルファイル (lkt)
- 教科書掲載曲の動画や音源を集めた YouTube プレイリストへのリンク
- シラバスの例 (Word)
- 年間指導計画例・評価規準例 (Excel)
- 教科書紙面テキスト (抜粋)
- 他

楽譜資料編

表現教材に対応した伴奏譜の他、移調譜、簡易伴奏譜、別アレンジ楽譜、ソルフェージュの補充教材なども取り上げ、指導の便宜を図っています。

指導用CD

歌唱・器楽教材の範奏、カラピアノ、外国語歌曲の原語歌詞の朗読とリズム読み、合唱曲のパート別音源(一部)などを収録しています。

鑑賞用CD

教育的価値の高い、厳選した鑑賞教材(一部)を収録しています。

教師用WEBコンテンツ

付録CD-ROMに収録されているデータの一部は、弊社ウェブサイト内の専用ページからもご利用いただけます。

※ここに掲載されている内容は変更になる場合があります。教師用WEBコンテンツは採用校のみご利用いただけます。

サンプルサイト
公開中



検討の観点別に見た特色

	観点	教科書の特色
範囲	<ul style="list-style-type: none"> ●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様なジャンルから精選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程度	<ul style="list-style-type: none"> ●教材は生徒の心身の発達段階や能力の実態に適應しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●歌唱教材においては、生徒の心情的な発達段階に応じた楽曲が取り上げられている。器楽教材においては、各学校の実態や生徒の習熟度に応じた楽曲が取り上げられている。また、鑑賞教材についても同様の扱いがなされている。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●(共通事項)は、学習指導を進めるうえで適切に扱われているか。 ●三つの柱を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着について適切な配慮がなされているか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、配慮や取り組みはなされているか。 ●我が国や郷土の伝統音楽及び音楽文化に対する配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が興味・関心をもって意欲的に学習を進めることができるよう配慮されている。 ●表現及び鑑賞に共通する指導内容として(共通事項)に示された「音楽を形づくっている要素」に関する学習が示されており、その考え方の具体的なヒントとなる「音楽を織りなすさまざまな要素」が掲載されている。 ●教材の内容は、三つの柱(「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」と相互に関連付けられており、基礎的・基本的な内容を学習することのできる教材や説明が適切に配列されている。 ●「思考力、判断力、表現力等」の育成を図ることができるよう、思考した内容の記述例や会話を参考に曲を分析する教材などが掲載されている。 ●説明文は平易な文章で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラストや写真の取り上げ方もアイデアにあふれ、音楽的感性を育成しながら知的理解を深められるよう配慮されている。 ●生徒が自ら主体的に学習活動を進められるように、各教材に学習内容や活動のポイントが明確に示されている。 ●創作の活動においては、生徒の能力に応じて弾力的に進められるよう配慮されている。 ●鑑賞の活動においては、我が国や郷土の文化の中で育まれてきた音楽の特徴を感じ取ることができるよう配慮されている。器楽の活動においては、各学校の実態に応じて取り組めるよう3種類の和楽器が取り上げられている。歌唱の活動においては、長唄を体験することのできる教材が掲載されている。また、音楽的側面からだけでなく、文化的側面からも捉えられるよう配慮されている。
構成	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性に配慮されているか。 ●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。 ●教材の配列は適切であるか。 ●教材の分量は適切であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標の上立った内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌を小学校、中学校から一貫して取り上げており、日本の歌に対する配慮がなされている。 ●各教材に示された学習内容や活動のポイント、歌唱・器楽、資料の「ジャンル別MAP」などにより、各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てられるよう配慮されている。 ●表現教材と鑑賞教材との関連が図られており、複数の領域や分野を通じた題材設定がしやすいよう配慮されている。 ●学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。 ●表現教材と鑑賞教材との関連が図られているとともに、ページ間に張られたリンクによって、理解を深めたり関連付けたりすることができるよう随所に工夫がなされている。 ●豊富な分量の教材が扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟に対応できるよう配慮されている。
人権	<ul style="list-style-type: none"> ●国際理解、情報、環境、人権教育などに配慮されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全体を通して、人権教育に対する適切な配慮がなされている。また、諸外国の文化に対する理解を深めることについても配慮されている。 ●音楽に関する知的財産権について「ルールを守って音楽を楽しもう！」が掲載されており、生徒に分かりやすく説明されている。
体裁	<ul style="list-style-type: none"> ●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷、製本などは適切であるか。 ●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ●A4判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●表紙や扉からも音楽に対するメッセージが感じられる体裁となっている。 ●全ページにわたって美しいカラー刷りとなっており、楽譜、文字、イラスト、写真などが鮮明に印刷されている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境に対して十分配慮されている。 ●全体に区別しやすい配色を用いながら、学習上の必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるよう配慮されている。 ●ユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。
総合所見	<p>学習指導要領の内容に即した教材が適切に配列されている。確実に学習を進められるよう、各教材には学習内容や活動のポイントが示され、生徒の主体的な学習活動を促すとともに、指導者が歌唱・器楽、資料の「ジャンル別MAP」を使って、各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てられるよう配慮されている。また、各楽器の奏法や外国語歌曲の原語歌詞の発音などを視聴することができる二次元コードコンテンツを利用して、自宅でも予習や復習を効果的に行うことができる。</p>	



- [監 修] 小原光一 (元横浜国立大学教授)
 [執筆・編集] 岩野牧人 (大阪府立登美丘高等学校教諭)
 佐井孝彰 (作曲家)
 櫻井 寛 (埼玉県立浦和高等学校教諭)
 澤田育子 (岐阜県立加納高等学校教諭)
 菅龍之介 (静岡県立浜松西高等学校教諭)
 長谷部裕介 (神奈川県立相模原弥栄高等学校教諭)
 原田順子 (山形県立東桜学館高等学校教諭)
 三宅悠太 (作曲家)
 教育芸術社編集部

令和9年度版MOUSA2に関する詳細や、年間指導計画例などの関連資料は、教育芸術社ウェブサイトからご覧いただけます。

第1表

高等学校用教科書需要票

見 本

発 行 者	番 号	27	略 称	教 芸	需 要 数	生徒用	150	冊		
	教 科 書	記 号	音II	番 号		027-902	教員用	2	冊	
	書 名	MOUSA2								
計									152	冊

所在地
学校名
電 話

(全日制・定時制・通信制)

別売 映像資料

教科書に掲載されている「日本の伝統音楽」及び「世界の諸民族の音楽」の授業の参考となる資料を販売しています。



世界の民族音楽

- Blu-ray1枚 / 収録時間 202分
 - 価格 19,800円
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 全ての映像について、各分野の研究
者によるライナーノーツ付き



日本の伝統芸能編

- DVD1枚 / 収録時間 126分
 - 価格 19,800円
(本体 18,000円 + 税 10%)
- 雅楽、琵琶楽、能楽、文楽、歌舞伎の
成り立ちと魅力を紹介
鑑賞演目は副音声解説付き

デザイン：松倉 浩・鈴木友佳

教育芸術社

- 本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14 TEL.03-3957-1175(代)
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル8F TEL.052-678-3151(代)
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-14-17-601 TEL.06-6943-7245(代)
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町2-7-14 TEL.083-256-4747(代)

<https://www.kyogei.co.jp/>